



2021年3月22日

各位

会社名 株式会社TOKAIホールディングス
代表者名 代表取締役社長 鵜田 勝彦
(コード番号 3167 東証第1部)
問合せ先 常務執行役員 IR室担当 谷口 芳浩
(TEL. 03-5404-2891)

駿府城公園のお堀を巡る『葵舟』の運航開始について

当社の連結子会社でグループのCATV事業を担う株式会社TOKAI ケーブルネットワーク（本社：静岡県沼津市、代表取締役社長：鈴木光速）は、静岡県静岡市の駿府城公園において『葵舟』の運航を開始したことを、別添の通りお知らせいたします。

当社グループのCATV事業では、地域事業者としての強みを活かし、地域における基幹インフラ提供者の役割を強化していくとともに、地方創生や、地域住民の生活の質を向上させる事業者として信頼と地位を確立してまいります。

以上

2021 年 3 月 22 日

各 位

株式会社 TOKAI ケーブルネットワーク

静岡県静岡市駿府城公園における『葵舟』の運航開始のお知らせ

株式会社 TOKAI ケーブルネットワーク（本社：静岡県沼津市、代表取締役社長：鈴木光速、以下「当社」）は、3 月 20 日より、静岡県静岡市の駿府城公園において『葵舟』の運航を開始いたしました。

静岡市は、『世界に輝く静岡の実現』を目指した「第 3 次総合計画」に基いて、来街者の増加による地域経済の活性化等を目指す「歴史文化の拠点づくり」に取り組んでおり、そのひとつとして静岡市中心部に位置する駿府城公園の魅力向上を推進しています。駿府城二ノ丸御門跡地の整備、天守台の発掘、桜の名所づくり、追手町音羽町線の空間創出「ホリノテラス」、歴史文化施設の整備などの取り組みが進められており、『葵舟』はその中心を担うコンテンツとして期待されている事業です。

事業の実施にあたり、民間事業者の優れた企画力・経営能力等を活かし、市民サービスをより一層向上させることを目的として、運営主体となる事業者が公募型プロポーザル方式にて募集され、2020 年 12 月 18 日に当社が運行事業者として選定されました。

現在は公園として多くの人に親しまれている駿府城跡には、400 年前と変わらず豊かな水をたたえた堀が残されており、静岡市が誇る歴史的資源としての活用が期待されています。

2021 年 3 月 20 日、この駿府城公園を取り囲む中堀で、400 年の時を超え、静岡市ゆかりの徳川家康公の夢を乗せた『葵舟』の運航が始まりました。葵舟は櫓や石垣を間近で眺め、橋の下をくぐりながら、中堀 1 周をゆったりと周遊します。お客様には、かつての駿府城下町を想像しながら、雄大な駿府城跡と現代の静岡市の景観を船上からお楽しみいただけます。

また、ご乗船いただいた方に『葵舟』をより楽しんでいただけるよう、遊覧中は各所に見どころやイベントを用意しておりますので、こちらにもご期待ください。

今後も当社は、『葵舟』の運航及び『葵舟』を活用した様々な取り組みを推進し、駿府城公園周辺エリア及び静岡都心の盛り上がりを創出することで、地域振興及び地域経済の活性化に貢献してまいります。

■ 駿府城公園における『葵舟』サービス概要

(詳しい内容については、<https://www.sunpu-aoibune.jp/> をご確認ください。)

● サービス内容について

- 乗船料金 (税込)

	通常期	冬期 (12月～2月)
大人 (中学生以上)	1,200 円	800 円
子供 (小学生以下)	600 円	400 円
1 隻貸し切り	15,000 円～ (1 隻 8 名以内)	

- 運航ダイヤ [30 分間隔で運航]

	始 発	最 終
3 月 ～ 6 月	9 : 00	16 : 30
7 月 ～ 8 月	9 : 00	17 : 30
9 月 ～ 10 月	9 : 00	16 : 30
11 月 ～ 2 月	9 : 00	15 : 30

<< 3/20(土)に運航開始記念セレモニーを行いました >>



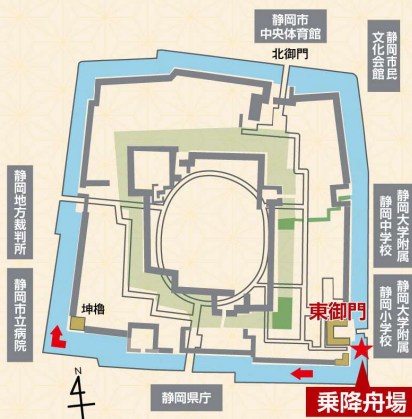
【お問い合わせ先】

株式会社 TOKAI ケーブルネットワーク

TEL : 0120-696-942 (通話料無料、受付 9 : 30 ～ 18 : 30)

<https://www.thn.ne.jp>

乗船概要



乗船方法

当日券売機にてお求めください。

乗船料金	通常期	冬期(12月～2月)
大人(中学生以上)	1200円	800円
子供(小学生以下)	600円	400円
1隻貸切	15,000円～(1隻8名以内)	
運航ダイヤ [30分間隔で運航] 一周約30分	3月～6月	始発 9:00 最終 16:30
	7月～8月	9:00 17:30
	9月～10月	9:00 16:30
	11月～2月	9:00 15:30

※基本は、土日祝の運航ですが、イベント時特別運航もあります。

乗船上の注意

- 乗船中は、安全のため皆様にライフジャケットの着用をお願いしております。
ライフジャケットが着用できないお客様は、法令上、乗船をお断りさせていただきます。
- 雨天でも運航はいたしますが、悪天候・増水状況により運航を中止とすることがあります。
- お手荷物、現金、貴重品に関しましては、お客様各自で管理、保管をお願いいたします。
万一紛失、盗難などが発生いたしましても、責任を負いかねますのでご了承ください。
- スタッフの指示及び注意事項に従わない場合、ご乗船をお断りする場合があります。
また、スタッフの指示及び注意事項に従わずに生じた事故については、責任を負いかねますのでご了承ください。

アクセス



電車でお越しの方
●JR静岡駅から徒歩約15分
●静岡鉄道新静岡駅から徒歩約12分



バスでお越しの方
駿府波渡バスコミュニティバス「こしず」のご利用が便利です。
●JR静岡駅(北口10番のりば)から駿府波渡バス約15分(東御門下車)
●静岡鉄道 新静岡/バスターミナル(3番のりば)から
駿府波渡バス約11分(東御門下車)
※団体バスの駐車スペースについて駿府城跡観光バス駐車場(有料)をご利用ください。
ご利用の際は事前に管理事務所までご連絡下さい。
【お問い合わせ先】TEL:054-255-6868



車でお越しの方
●東名高速 静岡ICより車で約17分
●新東名高速 新静岡ICより車で約18分
※駐車場の情報はございません。市民文化会館駐車場(有料)をご利用ください。
※その他の駐車場をご利用の際は、ウェブサイト「しずおか中心部の駐車場内システムおまかせ」をご活用ください。



静岡市シェアサイクルサービス「パルクル」
静岡市内の移動に便利です。[15分/70円]

<https://pulcicle.hellocycling.jp>



お問い合わせ

お問い合わせ先 [受付時間] 9:30～18:30

0120-152-881

www.sunpu-aoibune.jp



TOKAI ケーブルネットワーク

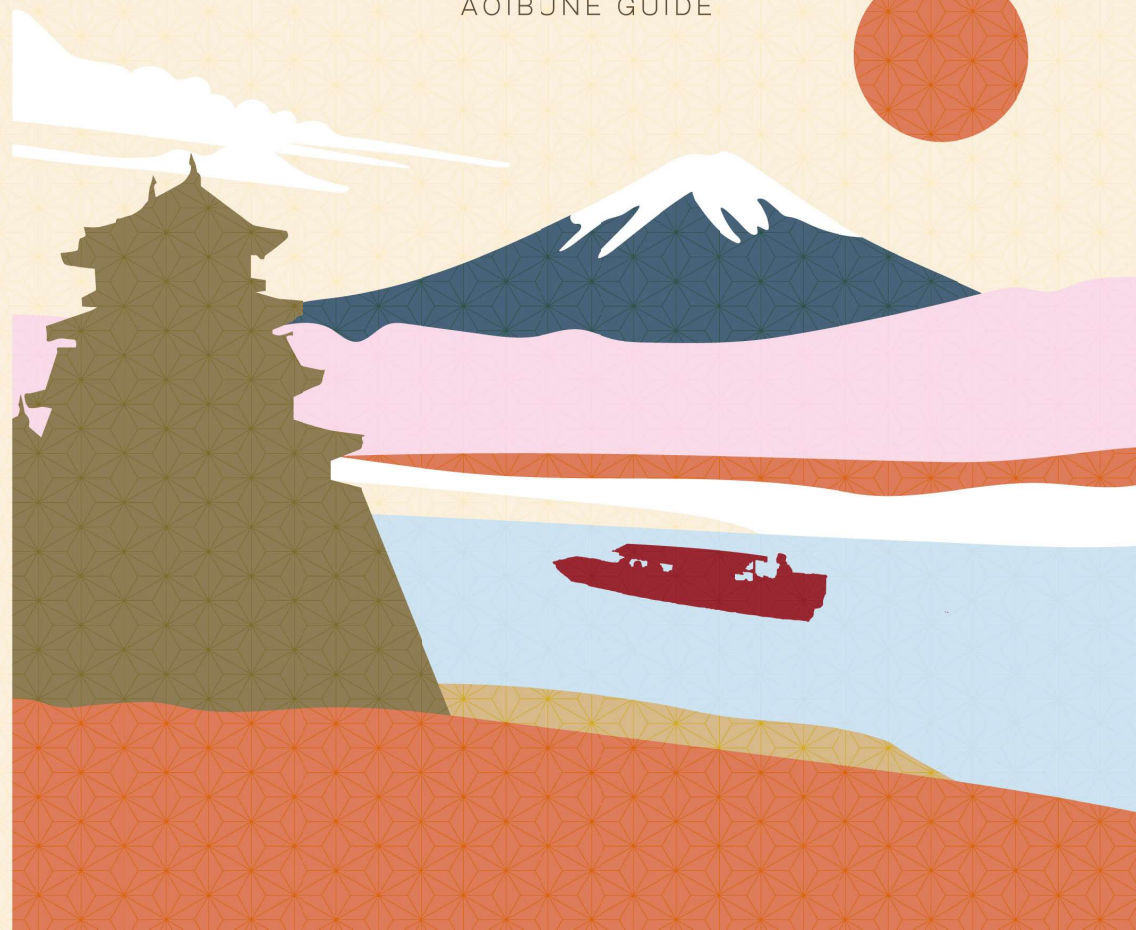


葵舟

AOI BUNE
SUNPU

総合ガイド

SUNPU CASTLE
AOIBUNE GUIDE

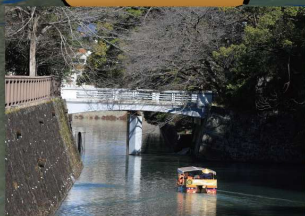


葵舟 く時を超え徳川家康の夢を体感く

400年前、徳川家康公は、ここ駿河の地を拠点に天下統一と新たな世の中をつくるという夢の実現に向けて、三重の堀に囲まれた壮大な城を築き上げました。また、駿府城を中心とした城下町には、安倍川の伏流水を水源とする用水路が張りめぐられ、人々の暮らしを支えてきました。

現在は公園として多くの人に親しまれている駿府城跡には、400年前とかわらず豊かな水をたたえた堀が残されており、静岡市が誇る歴史資源として多くの方々に親しまれています。

この公園を取り囲む中堀で、2021年春、400年の時を超え家康公の夢を乗せた「葵舟」の運航が始まりました。リニューアルした東御門から出発し、櫓や石垣を間近で眺め、橋の下をぐぐり、中堀1周をゆったり遊覧します。舟上から見る雄大な駿府城跡と現代の静岡市の景観から、400年前に家康公が夢見た駿府城下町を想像するのも楽しいことでしょう。



葵舟から見える！ 駿府城の見所チェック!!



麓からの発見!!



400年の歴史を
感じる石垣!!



C



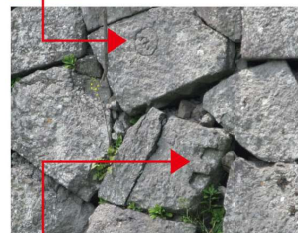
坤櫓

坤櫓付近に来ると、東御門周辺よりも高い石垣に囲まれたように感じます。これは東側よりも西側の標高が高いためです。より高い所から敵に攻撃されることを想定し、駿府城は西側の守りを手厚くしています。舟上からはその工夫の1つである、石落としを見上げることができます。



ハート型の魔除け
猪目石(いのめいし)

刻印 大名や職人たちの作業上の目印と言われる。



矢穴 石を割るための櫓の跡
※徳川家康は、天下普請により全国
の大名に命じて駿府城の大改修工
事を行いました。



坤櫓の石落とし



舟から見上げた異櫓



二ノ丸水路



葵舟の屋根を下げ
て橋の下をくぐるぞ!

春先には桜が満開!

駿府城公園に咲く季節の花
1月ロウバイ・ツツブキ 2月ウメ 4月サクラ・シャクナゲ
5月ツツジ・シャクナゲ・ライラック 6月シャクナゲ
7月サルビア 9月ヒガンバナ

ソメイヨシノを始め
何種類もの桜が咲き誇る!!

石垣からお堀にせり出す桜が水面に映る幻想的な空間。

A



東御門の狭間

石垣の上の土壁には「狭間(さま)」と呼ばれる穴があり、これは内側から弓矢や鉄砲で攻撃するためのものでした。折れ曲がった石垣に沿って狭間を設置することで、多方向への攻撃が可能となっています。

この付近から青銅製鯨発見!!
(東御門に展示中)



東御門

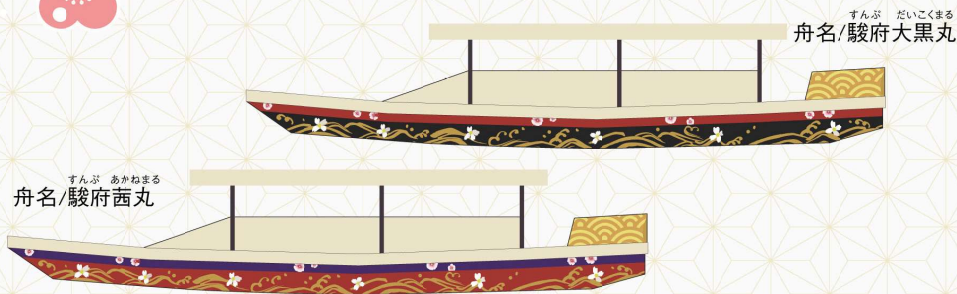
二ノ丸水路は、何度も折れ曲がりながら本丸堀と二ノ丸堀をつなげています。物資運搬用の水路ではなく、城の防御施設の1つだと考えられています。

毎週末
グランディエールの
キッチンカーが
くるよ!!

乗降舟場

B

葵舟大解剖



葵舟デザインコンセプト

駿府大黒丸は、黒地に金色を入れて、派手で目立つようにし、駿府茜丸は、今川義元をイメージした色の組み合わせにしました。両舟とも全体に装飾されている波模様や家紋の後ろにある白い筆の線によって、勢いが感じられるデザインになるようにしました。さらに静岡市の花のタチアオイとハナミズキを入れ、より静岡らしさが表現できるように考案しました。

葵舟船体概要

全長	6.73m
全幅	1.3m
深さ	0.51m
エンジン出力	7.3キロワット
建材	木製
定員	11名

葵舟には面白いイベント盛りだくさん!!



葵福寿舟



葵出世舟



ARを使って戦国時代にタイムスリップ!



甞る、あの武将と駿府城天守。これを観た貴方にも幸運が訪れるかも...

葵舟で俳句を詠おう



舟に揺られながら俳句をつくろう!! 入賞者には賞品をプレゼント!!

家康の埋蔵金キーワード探し!!



船上からお堀に隠されたキーワードを見つけたら賞品がもらえるぞ!!

駿府城公園内の見所紹介



東御門・巽櫓

東御門は、駿府城二ノ丸の東に位置し、敵を囲い込んで攻撃できる堅固な守りの櫓形門(ますがたもん)で、平成8年に復元されました。巽櫓は、二ノ丸南東の隅に位置し、全国の城の櫓建築でも例の少ないL字型の構造で、平成元年に復元されました。内部の展示室は、令和3年4月1日、駿府城を深く知り、楽しめる内容にリニューアル。駿府城のルーツから今に至るまで、最新の調査成果を反映しながら「駿府城の一生」を展示で語ります。

入場料:大人200円、小・中学生50円

開館時間:午前9時～午後4時30分(入場は午後4時まで)

休館日:月曜日(祝日・休日に当たる場合は営業)



東御門内観



青銅製鯉(静岡市指定文化財)

紅葉山庭園

紅葉山庭園は、駿府城公園の歴史的な背景を活かし、大名庭園に見られるような、遊びと楽しさを基調として創られました。駿河国の自然と名勝を表現した4つの庭を中心に、春は桜、夏は紫陽花(あじさい)、秋は紅葉、冬は椿など、四季折々の風景を見せる趣(おもむ)きをもった庭園です。庭園には静岡市特産のお茶が味わえる立礼席(りゅうれいせき)があり、庭園の中の落ち着いた雰囲気味わう一杯のお茶心が潤います(有料)。

入場料:大人150円、小・中学生50円

開館時間:午前9時～午後4時30分(入場は午後4時まで)

休館日:月曜日(祝日・休日に当たる場合は営業)



坤櫓

坤櫓は、駿府城二ノ丸の南西に位置する櫓で、土台、柱、梁といった建物の骨組みに釘などを使わない伝統的な木造工法により、平成26年に復元されました。内部は、当時の駿府城の様子や周辺の町並みを、映像や資料などで紹介しているほか、各階の床板と天井板を取り外した吹き抜け空間になっているため、床下から天井まで、二重三階の櫓の構造を見通すことができます。

入場料:大人100円、小・中学生50円

開館時間:午前9時～午後4時30分(入場は午後4時まで)

休館日:月曜日(祝日・休日に当たる場合は営業)



坤櫓の下を進む葵舟



坤櫓内部

●3施設共通券(東御門・巽櫓、紅葉山庭園、坤櫓):大人360円、小・中学生120円

※表示価格は全て税込